

○本時に育成したい資質・能力

おもちゃを作る手順について、相手に分かりやすく伝えるために、具体的な作り方の手順を説明する簡単な構成を考えることができる。

(思考力・判断力・表現力等 B書くこと イ)

○本時のめあて

1年生にわかりやすい説明書にするために、書き方の工夫を考えながら、作り方の手順の簡単な構成を考えることができる。(思判表Bイ)

○二つの側面、三つのプロセスとの関係

二つの側面

A…主に文章や図、グラフから読み解き理解する力

B…主に他者とのやりとりから読み解き理解する力

三つのプロセス

- ①…発見・蓄積 必要な情報を確かに取り出す
- ②…分析・整理 情報を比較し、関連付けて整理する
- ③…再構築 自分なりに解決し、知識を再構築する

・1年生にわかりやすい説明書を作るために、文章構成についてペア(グループ)で話し合っ、整理する。(B②)

・ペア(グループ)で学び合った後、自分の構成を見直したり、工夫を考えたりして、自分の考えをまとめる。(A③、B③)

○本時の展開(めあて、学習課題、学習活動、児童生徒の反応予測・思考の流れ、板書計画等)

① 課題を再確認し、めあてをもつ(5分)

これまでの学習を振り返り、単元のゴールに向けて、本時でどのような課題があるかを知り、何をするのかを確認する。

自分では考えてみたけれど、もっとわかりやすく説明する書き方はあるかな?相談したいな。

友達はどんな順番にしているかな。聞いてみたいな。

友だちと話し合っ、〈作り方〉の手じゅんのせつめいをはっきりさせよう。

② 見通しをもつ(3分)

- ・本時の進め方を確認する。
- ・話し合いの仕方を確認する。

③ ペア(グループ)で共に学び合う(20分)(B①)

- ・同じおもちゃを作った友達とペアになり、作り方の手順をはっきりさせるために、話し合っ確認する。
- ・交流しやすいように、実物か写真を見ながら話し合う。
- ・正しく作るための手順が共通していることを確認する。

私は、「芯に針金をまきます。」と書いたよ。
○○さんは、どんなふうにしたの?

作った時、すき間にも気をつけたな。そうか、△△さんみたいに、気をつけることも書くとしたしにわかりやすいな。忘れずに書きたいな。

僕も、芯に針金をまくことは書いたけど、その前に「芯に紙をまいて、その上から針金をまきます。」って書いたよ。先に紙をまく方がよかったよね。

そうだね。紙をまいた方が芯の間にすき間ができていいんだね。僕は、説明の中にも紙の大きさを書いた方がわかりやすいと思ったから書いたんだけどどうかな。

④ 自分で考える(8分)(A③、B③)

- ・話し合ったことを生かして、ワークシートに自分の考えをまとめる。

僕は、本で調べた通りに針金をまくことを始めに書いたけど、みんなと話し合っ、作った時に気付いたことや、作る時に注意した方がよいことも書く方が1年生にはわかりやすいな。

⑤ 学習をまとめる。(5分)

自分でもう一度読むことで、自分の考えを確認する。

作った順番がはっきりしてきたから、作る順番が分かるように、順番を表す言葉を使おう。絵をかくとわかりやすいけど、かく場所に気をつけたいな。

⑥ 学習を振り返る(4分)

- ・本時を振り返って、めあての「もっとわかりやすい説明にする」ために分かったことや気付いたこと、できるようになったことを自分の言葉でまとめる。
- ・次時の見通しをもつ。

1年生にわかりやすい説明書にするには、作った順番通りに書かなきゃ。気をつけることを書くともわかりやすくなるのが分かったよ。